

資料2 医療福祉拠点整備事業にかかる市場調査(人材養成機能)における調査事項

資料1「医療福祉拠点整備事業 事業者募集要項(骨格)」(以下「募集要項(骨格)」という。)の内容のうち、人材養成機能実現に向けた検討にあたって参考とするため、以下の項目についてご意見をお聞かせください。

1. 基本的な考え方

- 募集要項(骨格)に示す県の考え方を踏まえ、貴法人または貴法人と民間事業者との共同事業体(以下「貴法人等」という。)における事業に対する基本的な考え方を提示してください。
 - ・ 貴法人等における本事業の位置づけ、本事業に取り組むことで地域に果たす役割、県庁機能との連携・医療福祉拠点の各機能の相乗効果、県庁周辺地域に与える効果等を想定しています。

2. 「5. 公募事業の範囲」関係

敷地利用計画

- 人材養成機関を設置する建物の規模および敷地面積を含む土地の利用計画について提示してください。
- 敷地利用計画には、駐車場の配置計画も含んでください。(仮称)第二大津合同庁舎の利用者が民間棟部分の駐車場を利用する場合に配慮できる提案(例:1回あたりの使用料を減額、有償で一定区画を確保等)があれば示してください。

3. 「6. 想定スケジュール」関係

- 大学設置認可手続きも含め、本事業を実現するまでのスケジュールの概要を提示してください。

4. 「7. 公募事業の内容」関係

「(1) 事業方式等」

- 人材養成機関の設置にあたり、想定する事業方式を提示してください。
 - ・ 事業方式は、30年以上50年未満の事業用定期借地方式または50年以上70年未満の一般定期借地方式を想定しています。

「(2) 民間棟の内容および条件」

「1) 医療福祉関係の人材養成機能」

- ① 設置する人材養成機関の種別（例：大学、専門学校等）、養成する職種（看護職、歯科衛生士等）、定員について提案してください。
 - 提案にあたっては、県の考え方を踏まえて、提案の理由が分かるようにお願いします。
なお、今回の事業対象地内で養成機関として完結する形に限らず、サテライトキャンパス等の形態も認めます。

- ② 設置する人材養成機関の卒業者が滋賀県内に定着するための方策について提案してください。
 - 県としては、県内在住の学生確保のため高校等への積極的な働きかけや、就職につながる実習先病院との連携等を想定していますが、この例示に限らず、創意工夫に富んだ企画提案を期待します。

- ③ （仮称）第二大津合同庁舎に入居する関係団体と連携した運営について提案してください。
 - 県としては、（仮称）第二大津合同庁舎に入居する医療福祉団体の構成員を講師とする講義を設けることや、実習先について入居する医療福祉団体と協議する等を想定していますが、この例示に限らず、創意工夫に富んだ企画提案を期待します。
なお、（仮称）第二大津合同庁舎に入居予定の団体は、別紙1 入居予定団体一覧のとおりです。

- ④ 県または入居する医療福祉団体が実施する医療福祉専門職の復職支援の取組に貢献する事業について提案してください。
 - 県としては、人材養成機関が復職支援のための講座を開設すること、県または入居する医療福祉団体が復職に向けた研修を実施する場合、会場を安価に提供することなどを想定していますが、この例示に限らず、創意工夫に富んだ企画提案を期待します。

- ⑤ 県民、関係団体向けの学習、情報発信、交流に関する事業について提案してください。
 - 県としては、市民公開講座・学外講座の開催等を想定していますが、この例示に限らず、創意工夫に富んだ企画提案を期待します。

「2) 県庁周辺の賑わい創出機能」

以下の点について、貴法人としても取り組むことができる内容がある場合や貴法人が単独で事業主体となることを想定される場合については、ご意見をお聞かせください。

- ① 新たに人を集め、平日昼間や休日の人通りを増加させる事業について提案してください。
- 県としては、通勤者・通学者を呼び寄せ昼間人口を増加させる企業等の事務所・研究所や学校等教育施設、県民が気軽に立ち寄り、子ども・若者、子育て世代の交流の場となる施設等を想定していますが、この例示に限らず、創意工夫に富んだ企画提案を期待します。
- ② 県庁や周辺の公共空間に配慮した事業について提案してください。
- 県としては、公開空地などのオープンスペースの設置を想定していますが、この例示に限らず、創意工夫に富んだ企画提案を期待します。
あわせて、県庁舎や（仮称）第二大津合同庁舎など、周辺の建物や空間と調和した景観を生み出すための方策を提案してください。
- ③ 駅・県庁周辺エリアの在勤者・在住者・利用者等の利便性を高める事業について提案してください。
- 県としては、託児所・医療機関・飲食店・小売店・フィットネスジム・駐車場など、周辺エリアの在勤者・在住者等が利用する事業を想定していますが、この例示に限らず、創意工夫に富んだ企画提案を期待します。

5. 事業の実現性

- 学生の確保および文部科学省の設置認可に向けての見通しについてお示してください。
- 収支計画等、提案事業の実現性を示す資料を示してください。
 - 県から支援を予定している2点について、県に希望する具体的な内容があれば提示してください。

6. その他（自由提案等）

- 本事業に関して募集要項（骨格）に示した内容以外の提案・アイデア等あればお示ください。
- 本事業の実施に関して、県に望む内容があれば提示してください。
 - 例：人材養成機関が（仮称）第二大津合同庁舎入居団体との連携事業を実施するにあたっては、県が調整を担ってほしい

別紙1 入居予定団体一覧

令和5年（2023年）7月に策定した「（仮称）第二大津合同庁舎整備基本計画」より抜粋した各フロアの構成例と入居予定団体等であり、変更が生じる可能性があります。

階層	団体名等	専用面積（㎡）
6	1 （一社）滋賀県医師会	785
	2 （公社）滋賀県理学療法士会	50
	3 （一社）滋賀県作業療法士会	5
	4 滋賀県言語聴覚士会	4
	5 （特非）滋賀県医療情報連携ネットワーク協議会	50
5	6 （一社）滋賀県歯科医師会 ※	600
	7 （一社）滋賀県病院協会 ※	158
	8 （公社）滋賀県栄養士会	30
	9 （一社）滋賀県歯科衛生士会	10
	10 （一社）滋賀県歯科技工士会	10
	11 滋賀県介護支援専門員連絡協議会	20
	12 交流・打合せスペース	60
4	13 （公社）滋賀県臨床検査技師会	10
	14 （公社）滋賀県診療放射線技師会	3
	15 （公社）滋賀県臨床工学技士会	10
	16 （一社）滋賀県薬剤師会	350
	17 （一社）滋賀県鍼灸師会	10
	18 （公社）滋賀県柔道整復師会	120
	19 （一財）滋賀県遺族会 ※	60
	20 （公財）滋賀県消防協会 ※	56
	21 会議・研修スペース	275
	3	22 （一社）滋賀県腎臓病患者福祉協会 ※
23 （特非）滋賀県難病連絡協議会 ※		230
24 （公社）滋賀県看護協会		60
25 滋賀県訪問看護ステーション連絡協議会		10
26 （一社）滋賀県助産師会		30
27 滋賀県がん患者団体連絡協議会		10
28 （社福）滋賀県共同募金会 ※		90
29 滋賀次世代文化芸術センター ※		32
30 （公社）滋賀県手をつなぐ育成会 ※		50
31 （一社）滋賀県防火保安協会連合会 ※		43
32 （公社）おうみ犯罪被害者支援センター ※		120
33 （公財）滋賀県国際協会		190
2		34 健康危機管理課
	35 執務室・コールセンター【会議室】	250
	36 コントロールセンター【会議室】	340
	37 休憩室【web会議室】	96
	38 シャワー室	40
1	39 総合受付	6
	40 滋賀県パスポートセンター	450
	41 旧体育文化館（武徳殿） 記憶保存展示	10
	42 大会議室	375
	43 情報発信スペース	10
	44 オープンスペース	45

注1 「団体名等」欄の※は、厚生会館からの移転団体を示します

注2 「団体名等」欄の【 】は、平常時の利用形態を示します